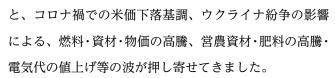


妹背牛町長田中一典

令和5年の新春、町民 の皆様にとりまして、そ れぞれに意義深い年を迎 えられましたことと、お 慶び申し上げます。

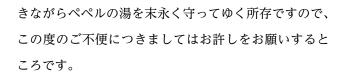
昨年を振り返ります



2年連続の豊作基調に喜びを抱きながらも、完全な終息を見ないコロナ禍の町内経済を下支えする施策を適宜 打ち出してゆく必要を痛感しています。

さて、ふるさと応援寄付金への新しい返礼品に、 二五八漬けの素「米子ちゃん」を下味に「妹背牛塩ラム ジンギスカン」を開発しました。タレントの友近さんも 絶賛してくださり、特産品のお米との相性も大いに期待 され、今後とも皆様に喜ばれる産品へと育ってくれるこ とを願っています。

そして、春頃から、ペペル温泉の大規模改修に着手します。およそ1年間をかけて魅力あふれる施設へと生まれ変わろうとしています。利用者の方々には暫くご迷惑をおかけいたしますが、新装オープンにご期待をいただ



また、新妹背牛橋の竣工は、秋口に予定しています。 親子3代による渡り初めなど、妹背牛町を含む近隣の 発展を大きく支える国道12号線との安全な連結がこ れから半世紀以上にわたり確保されます。対岸の深川 市と妹背牛町との共同での嬉しい記念式典となること を期待しています。

年頭に当たり、改めてウクライナ・ロシア紛争から 私たち日本人が学ぶべきことは何かを考えさせられま す。如何に愛すべき祖国や家族の運命が、政治や外交 という国際関係と密接に結ばれており、国民としては 逃れることは誰一人出来ないという事実に突き当たり ます。

国会で議決された憲法や法案は、私たちを守りもすれば縛りもするものです。政治家を選びっぱなしにしていたら、そのつけを払わされるのは私たち国民ひとりひとりです。国難とは国民の目覚めを呼ぶ叫び声に違いないと感じながら、町民の皆様と激動の時代を一緒に歩んでゆく覚悟を抱きつつ年頭のごあいさつといたします。



妹背牛町議会議長渡 会 寿 男

新年明けましておめで とうございます。

町民の皆さまにおかれましては、令和5年の輝かしい新春を健やかにお迎えのことと、心からお喜



び申し上げ、今年も健康で明るいご家庭の更なるご繁栄を心よりご祈念申し上げます。また、日頃より町議会活動に対しまして、温かいご支援とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

昨年を顧みますと、新型コロナウイルス感染症による影響が続くなかでも、日常を取り戻す兆しが少しずつ見えた1年であったように感じております。町内では感染リスクを抑えるために工夫を凝らしながら、風物詩であったもせうし夏祭りや豊年盆踊りが3年ぶりに開催されました。ワクチンの接種も進む中で少しでも早く制限が緩和され自由に過ごすことができますことを、また、それにより町のさらなる景気回復につながることを願っております。昨年は冬季オリンピック、パラリンピックが開催され、カーリング女子日本代表をはじめ選手の皆さまの活躍は日本国民に勇気と感動を与えてくれたことも記憶に新しいところです。

本町の基幹産業である農業につきまして、特に水稲では大きな災害に見舞われることなく天候にも恵まれて豊穣の出来秋に恵まれ、米価も昨年と比べて上昇しましたことは大変喜ばしく思います。

議会といたしましては、令和2年より行ってまいりました議会改革特別委員会での協議を経て人口減少に伴い、次の改選より議員定数を1人減らすことを決定いたしました。これにより議員は9人となりますがこれまでと同様に二元代表制の一翼を担う機関として、町行政執行機関と対等の立場で、町政推進における意志決定や行財政執行の監視など、重要な責務にあたってゆくとともに町民の皆様の声を町政へと届けていく所存であります。

また、今年は1期4年の最後の年となります。責務の重大さを再認識するとともに各議員が果たすべき役割と責任を自覚し、妹背牛町の将来を見据えた適正な町政推進をはかるために町民の負託に応えて参りたいと存じます。町民皆様のなお一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が町民の皆様方にとって、実り多 き年となりますことを心からご祈念いたしまして、年 頭のごあいさつとさせていただきます。